

# わたらい克明の 県政ジャーナル



2002年 新春号 (第11号)

発行人 わたらい克明事務所  
豊橋市多米東町二丁目20番地の12

## ごあいさつ

新春の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

先行きが不透明な新年が明け、年頭の挨拶にも厳しさがにじみます。昨年暮れに発表された2002年の予測にも「切磋琢磨」の思いがあふれています。「内外の知を融合し、人と人との間柄を大切に、絶えず自己を磨き、自然との共生を保ち、新しい価値を創造する気風」を顕現して、世界に貢献を（電通総研）とありました。

かつてない大変な激動の時代に生き残る処方箋は何か。誰もがこの答えを求めていると思います。私は「対話の活性化」が今年のキーワードであると思います。

フランスの思想家モンテーニュは、「精神を鍛錬する最も有効で自然な方法は、私の考えでは、話し合うこと」といっております。「対話の力」こそ、人々の心を変え、ひいては時代を変え、世界を変革するものであると思います。

本年も県民福祉向上のために、皆様方との対話、行政との対話を深めてまいります。そして、公明党の党勢拡大のためにも全力で活動してまいります。今後ともどうか皆様方の変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、公職選挙法により、年賀状は自粛させていただきました。お許し願います。

平成14年1月

愛知県議会議員

渡会 克明

## 絶えざる対話の連携

豊橋 渡会克明

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、私の議員活動に対し、温かいご理解と真心のご支援をいただき、誠にありがとうございました。本年も全力で活動してまいります。どうかより一層の

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、私の議員活動に対し、温かいご理解と真心のご支援をいただき、誠にありがとうございました。本年も全力で活動してまいります。どうかより一層の

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、私の議員活動に対し、温かいご理解と真心のご支援をいただき、誠にありがとうございました。本年も全力で活動してまいります。どうかより一層の

ご支援を賜わりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。さて、二〇〇一年は、日本も、世界も、大きく揺れ動いた一年でありました。本年こそは平和で安全、安心の年にしたい。私はこのように決

## 青年に希望を

渡会県議、本社訪れ抱負

渡会克明県議（公明、豊橋市選出）が三日、新年のあいさつに東愛知新聞社を訪れ、「（新年こそ）青年たちに希望を与えられる年にしたい」と年頭の所感を語った。渡会氏は「昨年はテロの発生など悲惨な年だった。それゆえに平和や話し合い、対話の大切さを改めて考えさせられる年だった」と振り返り

ながら、「青年の心が閉ざされることのない社会を築きたい。県政は厳しい財政事情にあるが、誠意ある県政、やる気にさせる県政を築いていきたい」と抱負と決意を述べた。（本多亮）

1/4 東愛知新聞一面より



## 《知ってますか？》

県議会国際博覧会調査特別委員会副委員長としてオランダ訪問



▶2001.11.15  
在オランダ日本大使館にて東郷和彦特命全権大使と

意しております。そこで大切なキーワードは「対話」、どこまでいっても対話こそが信頼と友情を築く力であります。人間を信ずる内発の力があってこそ対話が前進し、その上に平和が築かれると思ひます。迅速で絶えざる対話の連携を通してこそ、心が通じ、共感を呼ぶことができると思ひます。

そんな対話を大事にしたい。これこそが、「一人を大切にする」という人間主義の政治につながるべくと思ひます。皆さま方が心豊かで、安心して、安全に暮らせる社会、そして一刻も早く活力ある愛知を構築するために全力で取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

皆さま方のますますのご健勝とご活躍をお祈りし、私の年頭のあいさつとさせていただきます。

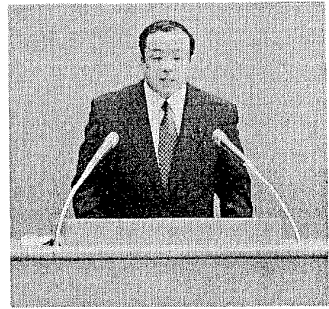
1/3 東愛知新聞「新年のあいさつ」



## 【県議会報告】

### 12月定例議会における私の質問要旨

12月6日、県議会の一般質問が行われ、公明党を代表して質問に立ちました。質問内容は、以下の3点について質問をいたしました。



#### 1. 児童虐待防止策について

- ・これまで県が行ってきた児童虐待防止対策とその実施状況をまず伺いたい。
- ・地域住民からの積極的な連絡や相談が不可欠と考えられるが、そうしたことがしやすい仕組みを作ることも必要ではないか。今後の取り組みについて伺いたい。
- ・親子の精神的、心理的なケア体制について、今後どのように対応していくか。

#### 2. 児童・障害者相談センターについて

- ・どのような機関であり、この統合は、利用される方々のサービスの後退にはならないのか。
- ・統合に伴って生じている住民の不安を払拭するために、どのような対応をするか。

#### 3. 教育行政について

##### ①「学校いきいきプラン」の活用について

- ・「学校いきいきプラン」の趣旨を踏まえ、どのような社会人を学校に受け入れ、どのように活用するのか。

##### ②学校の安全管理対策について

- ・池田小学校の事件以来、県教育委員会として今日に至るまで、県内の学校安全対策としてどのような取り組みをしてきたか。今後はどのような対応をするのか。
- ・この度の東海地震の震度6弱以上の予想地域が大幅に拡大されたことに伴い、今後どのような地震対策を進めていくのか。

### 12月定例議会における文教委員会での私の質問要旨

12月13日、県議会の文教委員会が開催され、以下の3点について質問をいたしました。

1. 経済協力開発機構の「生徒の学習到達度調査（省略PIISA、副題－生きるための知識と技能－）」について
2. 総合規制改革会議の最終報告から「コミュニティースクール」の導入について
3. 総合学科について

児童・障害者相談センターは、児童虐待問題や児童・障害者相談センターの設置などを取り上げた。平成十四年度から設置する児童・障害者相談センターについて川橋正司健康福祉部長は「県内二カ所にある障害者更生相談所を尾張、岡崎、豊橋の三ヶ所へ増やし、児童相談所と統合する。これまで障害児は児童相談所、障害者は障害者更生相談所で行っていた

児童・障害者相談センター

### 新たに豊橋に設置

議会質問  
県一般質問

渡会氏は、児童虐待問題や児童・障害者相談センターの設置などを取り上げた。平成十四年度から設置する児童・障害者相談センターについて川橋正司健康福祉部長は「県内二カ所にある障害者更生相談所を尾張、岡崎、豊橋の三ヶ所へ増やし、児童相談所と統合する。これまで障害児は児童相談所、障害者は障害者更生相談所で行っていた業務が一本化され、二カ所から三カ所への増設で利便性が増す。統合に伴う住民の不安については地方機関の所在地や業務内容のPRに努め、不安を解消したい」と答弁した。

また、神田知事は、児童虐待にふれ「悲しい事件が増え、やりきれない気持ち。県としては関係機関との連絡調整会議の開催や防止マニュアルの作成、精神科医

増え続ける児童虐待を防ぐため、県は幼稚園や小学校などの教育機関に虐待対応マニュアルを配布する。6日の県議会で明らかにした。家庭内で虐待を受けた子どもを学校で教諭に早期発見してもらい、児童相談所などと連携対応できるようにする。

マニユアルは来年2月に保育所や幼稚園、小・中・高校に配る予定だ。医療機関向けは昨年度に作成しているが、児童

### 児童虐待防止手引き配布へ 県、小学校などに

虐待防止法では教職員にも早期発見が求められる。学校向けは、すでに

### 障害者相談所 3カ所に再編

県、来年度から

県は6日、地方機関再編の一環として、心身障害者の更生相談所を来年度から県内3カ所に新設される「児童・障害者相談センター」に再編する計画を県議会で

説明した。同センターは、障害児の相談を受けている児童相談所3カ所も統合する。名古屋市内にはこれまで、知的、身体



に名古屋市が今年9月に配布を始めています。

が別々に1カ所ずつあったが、県尾張事務所（同市中区）に新設される同センターへ一本化し、障害児とともに相談を受ける。

また、小坂井町の心身障害者更生相談所が県東三河事務所（豊橋市）の同センターに移るほか、県西三河事務所（岡崎市）にも同センターが新設される。

一宮、津島、半田、豊田、刈谷の5カ所の児童相談所は従来通り障害児相談を受けるほか、新城市には来年4月、児童相談所が新設される。

12月朝日新聞（20面）

### 《知ってますか？》

県議会国際博覧会調査特別委員会副委員長としてイギリス訪問



▲2001. 11. 12  
国会議事堂（ウェストミンスター宮殿）をバックに

### 暮らしの相談110番

自宅	県庁
〒440-0028 豊橋市多米町東町2丁目20番地の12 電話 (0532) 62-9633 FAX (0532) 64-4368 E-mail : wata99@plum.ocn.ne.jp	〒460-0001 名古屋市中区三の丸3丁目1番2号 電話 (052) 961-2111 FAX (052) 961-2013

県政へのご要望、ご意見など何でもご相談ください。  
また、法律・税務相談等もお気軽に。